

資本主義 次の進化促す



米金融機関でトレーダーなどを経験し、1988年にブラックロックを設立。米メリルリンチや英パークレイズの資産運用部門を買収し、世界最大の運用会社に成長させた。

米ブラックロックCEO ラリー・フィンク氏

「世界は十分な蓄えがないために、退職後を不安に思う個人であふれている。健康の問題を抱えた人も少なくない。それなのに民主国家は適切な解決策を提示できず、企業にその役割を求めようになった。社会進化を示している」

「世界には十分な蓄えがないために、退職後を不安に思う個人であふれている。健康の問題を抱えた人も少なくない。それなのに民主国家は適切な解決策を提示できず、企業にその役割を求めようになった。社会進化を示している」

「世界には十分な蓄えがないために、退職後を不安に思う個人であふれている。健康の問題を抱えた人も少なくない。それなのに民主国家は適切な解決策を提示できず、企業にその役割を求めようになった。社会進化を示している」

「世界の労働人口の約3割は（1980年代）00年前後に生まれた」ミレニアル世代だ。彼らはベビーブーマー世代と価値観が異なり、企業理念や存在意義を重視する傾向がある。世代交代は社会に大きな変化をもたらすだろう」

「世界の主要企業の株主として自ら果たすべき役割は、投資先との対話を通じて、企業に長期的な視野に立った経営を促すことだ。私たちはアクティビスト（物言）株主ではないが、対話に積極的だ。これからの時代は企業が環境や社会問題に正面から取り組むと同時に、コーポレートガバナンス（企業統治）を向上させることが収益力を維持する条件になる」

「先日、中国やシンガポール、中東を相次いで訪れた。国際通貨基金（IMF）の会合でも30、40人のリーダーと話す機会があったが、環境や社会問題、企業統治に向き合う『ESG』が実に話題の半分近くを占めた」

「ESGへの取り組みは世界で広がっていきま

中国、国家で長期戦略



「ブラックロックは中国で事業展開するグローバル運用会社で首位を目指すと宣言しました。米中の貿易摩擦は妨げになりませんか」

「世界中の地政学リスクには常に目配りしている。米中の貿易交渉が続いているなか、中国を訪問したが、私たちが事業を進めるうえで大きな障害は見当たらない。中国でリアルタイム（老後）市場について

「世界中の地政学リスクには常に目配りしている。米中の貿易交渉が続いているなか、中国を訪問したが、私たちが事業を進めるうえで大きな障害は見当たらない。中国でリアルタイム（老後）市場について

先端技術、運用益に直結

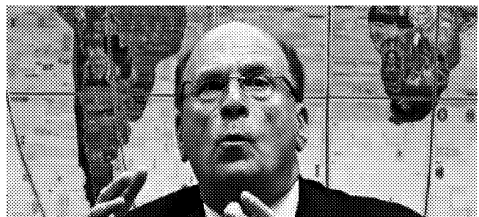
「ブラックロックは早い段階からテクノロジーに多額の資金を投じてきました。資産運用の世界はどう変わっていきま

「テクノロジーは運用業界そのものを革新する。人工知能（AI）やビッグデータといった先端技術を使うことで、どこに、どうやって投資すべきかの判断をより精緻にできる。業務運営もより効率的になり、顧客により安価で金融商品を提供できる利点もある」

「テクノロジーは運用業界そのものを革新する。人工知能（AI）やビッグデータといった先端技術を使うことで、どこに、どうやって投資すべきかの判断をより精緻にできる。業務運営もより効率的になり、顧客により安価で金融商品を提供できる利点もある」

「テクノロジーは運用業界そのものを革新する。人工知能（AI）やビッグデータといった先端技術を使うことで、どこに、どうやって投資すべきかの判断をより精緻にできる。業務運営もより効率的になり、顧客により安価で金融商品を提供できる利点もある」

「テクノロジーは運用業界そのものを革新する。人工知能（AI）やビッグデータといった先端技術を使うことで、どこに、どうやって投資すべきかの判断をより精緻にできる。業務運営もより効率的になり、顧客により安価で金融商品を提供できる利点もある」



「懸念はある。政治問題について発言するつもりはないが、私が言えることは米国でもESGに

「懸念はある。政治問題について発言するつもりはないが、私が言えることは米国でもESGに

「懸念はある。政治問題について発言するつもりはないが、私が言えることは米国でもESGに

聞き手から 政治との距離 課題に

「聞き手から 政治との距離 課題に」

「聞き手から 政治との距離 課題に」

「聞き手から 政治との距離 課題に」